

豊中から世界へ

～私たちは世界と
どう向き合うか～

【日時】 2025年 1月7日(火)
13:00～16:00

【場所】 すてっぷホール
(エトレとよなか5階 阪急宝塚線豊中駅西側)



豊中市が1965年2月5日に「世界の恒久平和と永遠の繁栄を保障する世界連邦建設の趣旨に賛同し」平和都市を宣言してから60周年を迎えます。これを機に、SDGs策定に込められた想いや、高校生たちの世界に向けた挑戦に耳を傾けてみませんか。国際社会に関心を持ち活動する若者を育むまち豊中になることを願い開催します。

第1部 講演会

世界の中の日本 ～SDGs策定に込められた想い～

講師：村田俊一氏（関西学院大学教授 国連・外交統括センター長）



村田俊一氏

フィリピン、ブータン、タイなどで国連職員として一貫して開発援助に携わる。国連開発計画（UNDP）駐日代表、国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）事務局次長を経て現職。国連時代はSDGs 設立のタスクフォースにも参画している。

第2部 パネルディスカッション

私たちの「世界への第一歩」

コーディネーター：川崎レナ氏（国際NPO Earth Guardians 日本支部創設者・代表）

パネリスト：豊中・サンマテオ姉妹都市親善大使や、平和交流学習参加者
(予定) (沖縄市派遣) など豊中市内在住・在学・活動する高校生たち
協力／豊中高校・梅花高校・箕面自由学園高校・履正社高校・(公財)AFS日本協会大阪北支部



川崎レナ氏

豊中市出身。世界には政治的事情で教育を受けられない子どもたちがいると知ったことがきっかけで、教育や人権についての活動を開始。2022年「国際子ども平和賞」を日本人で初めて受賞（過去にはグレッタさん、マララさんが受賞）。現在米国イェール大学2年生。

申し込み・お問い合わせ

要申し込み。右のQRからお申し込みください。

※当日会場でも受付いたします。

問い合わせ先：hello@toyodoor.net

